



認 証 維 持 報 告 書

東京都文京区本駒込2丁目28番8号
独立行政法人情報処理推進機構
理事長 齊藤 裕

変更TOE

申請受付日（受付番号）	令和7年7月1日（IT継続5139）
認証識別	JISEC-C0831
製品名称	KONICA MINOLTA bizhub C551i/bizhub C451i/bizhub C361i/bizhub C301i/bizhub C251i/bizhub C336DNI/ bizhub C330DNI/bizhub C325DNI with FK-514, DEVELOP ineo+ 551i/ineo+ 451i/ineo+ 361i/ineo+ 301i/ ineo+ 251i with FK-514, Sindoh D741/D740/D472/D471/D470/CM5107/CM4097/ CM3095/CM3037/CM2077/CM5109/CM4099 with FK-514
バージョン及びリリース番号	G00-R6
製品製造者	コニカミノルタ株式会社
機能要件適合	プロテクションプロファイル適合、CCパート2拡張
プロテクションプロファイル	Protection Profile for Hardcopy Devices 1.0 dated September 10, 2015 (認証識別: JISEC-C0553)
ITセキュリティ評価機関の名称	株式会社ECSEC Laboratory 評価センター

上記の変更TOEについて、以下のとおり認証維持の結果を報告します。

令和7年7月30日

セキュリティセンター 技術評価部
技術管理者 矢野 達朗

評価基準等：「ITセキュリティ評価及び認証制度の基本規程」で定める下記の規格に基づき、
変更TOEに対して認証維持の検証がされた。

- ① Common Criteria for Information Technology Security Evaluation Version 3.1 Release 5
- ② Common Methodology for Information Technology Security Evaluation Version 3.1 Release 5

認証結果：合格

「KONICA MINOLTA bizhub C551i/bizhub C451i/bizhub C361i/bizhub C301i/bizhub C251i/
bizhub C336DNI/bizhub C330DNI/bizhub C325DNI with FK-514, DEVELOP ineo+ 551i/ineo+

451i/ineo+ 361i/ineo+ 301i/ineo+ 251i with FK-514, Sindoh D741/D740/D472/D471/D470/
CM5107/CM4097/CM3095/CM3037/CM2077/CM5109/CM4099 with FK-514、バージョン
G00-R6」(変更TOE)は、独立行政法人情報処理推進機構が定めるITセキュリティ認証等に関する
要求事項に従い、定められた規格に基づいて検証した結果、継続TOEとして、認証が維持され
ることを確認した。

目次

1	全体要約	1
1.1	はじめに	1
1.2	認証維持識別	1
1.2.1	変更TOE識別	1
1.2.2	認証TOE識別	2
1.2.3	認証TOEのST識別	2
1.2.4	認証TOEの認証報告書識別	2
1.3	認証維持の認証	2
1.4	報告概要	4
1.4.1	変更の記述	4
1.4.2	変更された開発者証拠	5
1.4.3	変更TOE添付ドキュメント	5
2	認証維持実施及び結果	7
2.1	実施概要	7
2.2	サブセット評価実施	7
2.3	認証実施	7
3	結論	8
3.1	認証結果	8
3.2	注意事項	8
4	用語	9
5	参照	10

1 全体要約

1.1 はじめに

この認証維持報告書は、認証済みのTOE「KONICA MINOLTA bizhub C551i/bizhub C451i/ bizhub C361i/bizhub C301i/bizhub C251i/bizhub C336DNi/bizhub C330DNi/bizhub C325DNi with FK-514, DEVELOP ineo+ 551i/ineo+ 451i/ineo+ 361i/ineo+ 301i/ineo+ 251i with FK-514、バージョン G00-R6」(以下「認証TOE」という。)にTOEの機種を追加した「KONICA MINOLTA bizhub C551i/bizhub C451i/ bizhub C361i/bizhub C301i/bizhub C251i/bizhub C336DNi/bizhub C330DNi/bizhub C325DNi with FK-514, DEVELOP ineo+ 551i/ineo+ 451i/ineo+ 361i/ineo+ 301i/ineo+ 251i with FK-514, Sindoh D741/D740/D472/D471/D470/CM5107/CM4097/CM3095/CM3037/CM2077/CM5109/CM4099 with FK-514、バージョン G00-R6」(以下「変更TOE」という。)の認証維持について、認証結果を申請者であるコニカミノルタ株式会社に報告するとともに、変更TOEに関心を持つ調達者や消費者に対して変更情報を提供するものである。

本認証維持報告書の読者は、本書と共に、以下に示す認証TOEの認証報告書[3]とST[4]及び変更TOEのST[9]を併読されたい。変更情報以外のセキュリティに関する情報は、認証報告書及びSTに詳述されている。

本認証維持報告書は、変更TOEに対して、認証TOEと同じ保証を与える認証維持についての認証結果を示すものであり、個別のIT製品そのものを認証するものではないことに留意されたい。

1.2 認証維持識別

1.2.1 変更TOE識別

本認証維持の対象とする変更TOEは以下である。

製品名称： KONICA MINOLTA bizhub C551i/bizhub C451i/bizhub C361i/bizhub C301i/bizhub C251i/bizhub C336DNi/bizhub C330DNi/bizhub C325DNi with FK-514, DEVELOP ineo+ 551i/ineo+ 451i/ineo+ 361i/ineo+ 301i/ineo+ 251i with FK-514, Sindoh D741/D740/D472/D471/D470/CM5107/CM4097/CM3095/CM3037/CM2077/CM5109/CM4099 with FK-514
バージョン及び
リリース番号： G00-R6
製品製造者： コニカミノルタ株式会社

1.2.2 認証TOE識別

本認証維持の認証TOEは以下のとおりである。

製品名称： KONICA MINOLTA bizhub C551i/bizhub C451i/bizhub C361i/bizhub C301i/bizhub C251i/bizhub C336DNi/bizhub C330DNi/bizhub C325DNi with FK-514, DEVELOP ineo+ 551i/ineo+ 451i/ineo+ 361i/ineo+ 301i/ineo+ 251i with FK-514

バージョン及び

リリース番号： G00-R6

製品製造者： コニカミノルタ株式会社

1.2.3 認証TOEのST識別

本認証維持の認証TOEのSTは以下のとおりである。

名称： KONICA MINOLTA bizhub C551i/bizhub C451i/bizhub C361i/bizhub C301i/bizhub C251i/bizhub 336DNi/bizhub C330DNi/bizhub C325DNi with FK-514, DEVELOP ineo+ 551i/ineo+ 451i/ineo+ 361i/ineo+ 301i/ineo+ 251i with FK-514 Security Target

バージョン： 2.00

作成日： 2024年9月26日

作成者： コニカミノルタ株式会社

1.2.4 認証TOEの認証報告書識別

本認証維持の認証TOEの認証報告書は以下のとおりである。

認証報告書識別： JISEC-CC-CRP-C0831-01-2024

別：

作成日： 令和6年10月24日

作成者： 独立行政法人情報処理推進機構
セキュリティセンター 技術評価部

1.3 認証維持の認証

認証機関が運営するITセキュリティ評価及び認証制度に基づき、公表文書「ITセキュリティ評価及び認証制度の基本規程」[1]、「ITセキュリティ認証等に関する要求事項」[2]に規定された内容に従い、認証機関は、開発者が作成した影響分析報告

書[6]（以下「IAR」という。）を検証した。受入れ手続きを含む開発環境に関する変更については、公表文書「ITセキュリティ評価機関承認等に関する要求事項」[7]に規定された内容に従い、株式会社ECSEC Laboratory 評価センター（以下「評価機関」という。）によって影響を受ける保証要件のITセキュリティ評価が実施された。認証機関は、「Assurance Continuity: CCRA Requirements」[5]に照らしてIAR及び評価機関が作成した部分的評価報告書[8]を検証した結果、認証TOEに対する変更はマイナーであり、変更TOEに対して保証が継続されることを確認した。認証機関はIAR及び部分的評価報告書に基づき本認証維持報告書を作成し、認証作業を終了した。

1.4 報告概要

1.4.1 変更の記述

1) 認証TOEに対する変更

TOEに以下の12機種が追加された。

Sindoh D741 with FK-514 バージョン G00-R6

Sindoh D740 with FK-514 バージョン G00-R6

Sindoh D472 with FK-514 バージョン G00-R6

Sindoh D471 with FK-514 バージョン G00-R6

Sindoh D470 with FK-514 バージョン G00-R6

Sindoh CM5107 with FK-514 バージョン G00-R6

Sindoh CM4097 with FK-514 バージョン G00-R6

Sindoh CM3095 with FK-514 バージョン G00-R6

Sindoh CM3037 with FK-514 バージョン G00-R6

Sindoh CM2077 with FK-514 バージョン G00-R6

Sindoh CM5109 with FK-514 バージョン G00-R6

Sindoh CM4099 with FK-514 バージョン G00-R6

認証TOEの機種と、追加された機種の違いを以下に示す。

TOEの機種	追加機種	名称以外の違い
bizhub C551i	D741	なし
	CM5107	2段キャビネット装着
	CM5109	2段キャビネット及び フィニッシャー装着
bizhub C451i	D740	なし
	CM4097	2段キャビネット装着
	CM4099	2段キャビネット及び フィニッシャー装着
bizhub C361i	D472	なし
	CM3095	2段キャビネット装着
bizhub C301i	D471	なし
	CM3037	2段キャビネット装着
bizhub C251i	D470	なし
	CM2077	2段キャビネット装着

追加された機種は、セキュリティ機能を実現するソフトウェアとハードウェアは、認証TOEに含まれる機種と同じである。そのため、TOEのセキュリティ機能に影響

はない。

2) 認証TOEの受入れ手続きに対する変更

認証TOEのガイダンスに記述が追加され、ガイダンスの識別を確認する手順が明確化された。さらに、追加された機種種のガイダンスについてはファイル形式が変更された。

1.4.2 変更された開発者証拠

TOEの機種種の追加は、認証TOEのために提出された開発者証拠の一部の変更を必要とした。変更された開発者証拠は、正確に識別され、改訂版が作成された。

変更TOEのSTは以下のとおりである。

名称： KONICA MINOLTA bizhub C551i/bizhub C451i/bizhub C361i/bizhub C301i/ bizhub C251i/bizhub C336DNi/ bizhub C330DNi/ bizhub C325DNi with FK-514, DEVELOP ineo+ 551i/ineo+ 451i/ineo+ 361i/ ineo+ 301i/ ineo+ 251i with FK-514, Sindoh D741/D740/D472/D471/D470/CM5107/CM4097/ CM3095/CM3037/CM2077/CM5109/CM4099 with FK-514 Security Target

バージョン： 3.03

作成日： 2025年7月14日

作成者： コニカミノルタ株式会社

1.4.3 変更TOE添付ドキュメント

変更TOEに添付されるドキュメントを以下に示す。

表1-1 bizhub用ガイダンス(日本語)

名称	バージョン
bizhub C651i/C551i/C451i ユーザーズガイド	1.00
bizhub C361i/C301i/C251i ユーザーズガイド	1.00
bizhub C751i/C651i/C551i/C451i/C361i/C301i/C251i ユーザーズガイド セキュリティー機能編	1.01 2025.5.26

表1-2 bizhub用ガイドンス (英語)

名称	バージョン
bizhub C651i/C551i/C451i User's Guide	1.00
bizhub C361i/C301i/C251i User's Guide	1.00
bizhub C751i/C651i/C551i/C451i/C361i/C301i/C251i C336DNi/C330DNi/C325DNi AccurioPrint C751i User's Guide Security Operations	1.01 2025.5.26

表1-3 ineo用ガイドンス (英語)

名称	バージョン
ineo+ 651i/551i/451i User's Guide	1.00
ineo+ 361i/301i/251i User's Guide	1.00
ineo+ 751i/651i/551i/451i/361i/301i/251i User's Guide Security Operations	1.01 2025.5.26

表1-4 Sindoh用ガイドンス (英語)

名称	バージョン
Sindoh D742/D741/D740/CM6107/CM5107/CM4097/CM6109/ CM5109/CM4099 USER MANUAL	1.00
Sindoh D472/D471/D470/CM3095/CM3037/CM2077 USER MANUAL	1.00
Sindoh D742/D741/D740/D472/D471/D470/CM6107/CM5107/ CM4097/CM3095/CM3037/CM2077/CM6109/CM5109/CM4099 User's Guide Security Operations	1.00 2025.5.26

2 認証維持実施及び結果

2.1 実施概要

認証維持は、令和7年7月1日に申請を受け付けし、本認証維持報告書の完成をもって完了した。

2.2 サブセット評価実施

評価機関は、開発者が作成したIARを基に、受入れ手続きを含む開発環境の変更点を検証し、影響を受ける保証要件の評価を実施した。

評価機関は、開発者から評価に要する評価用提供物件一式の提供を受け、評価用提供物件の評価を実施した。

評価機関は、変更TOEが影響を受ける保証要件に対応するワークユニットすべてを満たしていると判断した。その結果、以下の保証コンポーネントについて「合格」判定がなされた。

・ AGD_PRE.1

2.3 認証実施

認証機関は、開発者より提出されたIAR及び評価機関から提出された部分的評価報告書について、TOEの変更により影響がないことを確認するために、以下の検証を実施した。

- ① TOEの変更に伴い変更する開発者証拠は妥当であること。
- ② TOEの変更内容に対する影響分析の過程及び結果が妥当であること。
- ③ TOE自体及びTOEの動作環境に変更はなく、TOEのテストは不要であること。
- ④ 部分的評価報告書に示された評価者の評価判断の根拠が妥当であること。
- ⑤ 部分的評価報告書に示された評価者の評価方法がCEMに適合していること。

3 結論

3.1 認証結果

提出されたIAR及び部分的評価報告書を検証した結果、認証機関は、認証TOEに対する変更の影響はマイナーであり、本変更TOEにおいても認証TOEの保証要件に対する保証は維持されるものと判断する。

3.2 注意事項

特になし。

4

用語

本認証維持報告書で使用された略語を以下に示す。

CC	Common Criteria for Information Technology Security Evaluation (セキュリティ評価基準)
CEM	Common Methodology for Information Technology Security Evaluation (セキュリティ評価方法)
IAR	Impact Analysis Report (影響分析報告書)
ST	Security Target (セキュリティターゲット)
TOE	Target of Evaluation (評価対象)

本報告書で使用された用語を以下に示す。

影響分析報告書	認証TOEへの変更の影響分析が記録された報告書を表す。
継続TOE	認証TOEに対して認証維持プロセスを経て以前の認証の適用が認められた変更TOEをいう。認証TOEに対して与えられた同じ保証が、継続TOEにも適用される。
サブセット評価	評価機関が、開発環境の変更によって影響を受ける保証要件だけを再評価すること。
認証TOE	評価され認証書が発行されたTOEのバージョンのことをいう。
変更TOE	認証TOEに対して、変更が加えられた異なるバージョンをいう。

5

参照

- [1] ITセキュリティ評価及び認証制度の基本規程, 令和5年12月, 独立行政法人情報処理推進機構, CCS-01
- [2] ITセキュリティ認証等に関する要求事項, 令和5年12月, 独立行政法人情報処理推進機構, CCM-02
- [3] KONICA MINOLTA bizhub C551i/bizhub C451i/bizhub C361i/bizhub C301i/bizhub C251i/bizhub C336DNi/bizhub C330DNi/bizhub C325DNi with FK-514, DEVELOP ineo+ 551i/ineo+ 451i/ineo+ 361i/ineo+ 301i/ineo+ 251i with FK-514, バージョン G00-R6 認証報告書, 令和6年10月24日, 独立行政法人情報処理推進機構, JISEC-CC-CRP-C0831-01-2024
- [4] KONICA MINOLTA bizhub C551i/bizhub C451i/bizhub C361i/bizhub C301i/bizhub C251i/bizhub C336DNi/bizhub C330DNi/bizhub C325DNi with FK-514, DEVELOP ineo+ 551i/ineo+ 451i/ineo+ 361i/ineo+ 301i/ineo+ 251i with FK-514 Security Target, バージョン 2.00, 2024年9月26日, コニカミノルタ株式会社
- [5] Assurance Continuity: CCRA Requirements, Version 3.0, March 2023
- [6] KONICA MINOLTA bizhub C551i/bizhub C451i/bizhub C361i/bizhub C301i/bizhub C251i/bizhub C336DNi/bizhub C330DNi/bizhub C325DNi with FK-514, DEVELOP ineo+ 551i/ineo+ 451i/ineo+ 361i/ineo+ 301i/ineo+ 251i with FK-514, Sindoh D741/D740/D472/D471/D470/CM5107/CM4097/CM3095/CM3037/CM2077/CM5109/CM4099 with FK-514 G00-R6 影響分析報告書, バージョン 1.12, 2025年7月23日, コニカミノルタ株式会社
- [7] ITセキュリティ評価機関承認等に関する要求事項, 令和3年10月, 独立行政法人情報処理推進機構, CCM-03
- [8] KONICA MINOLTA bizhub C551i/bizhub C451i/bizhub C361i/bizhub C301i/bizhub C251i/bizhub C336DNi/bizhub C330DNi/bizhub C325DNi with FK-514, DEVELOP ineo+ 551i/ineo+ 451i/ineo+ 361i/ineo+ 301i/ineo+ 251i with FK-514, Sindoh D741/D740/D472/D471/D470/CM5107/CM4097/CM3095/CM3037/CM2077/CM5109/CM4099 with FK-514 G00-R6 部分的評価報告書, 第1.0版, 2025年7月16日, 株式会社 ECSEC Laboratory 評価センター
- [9] KONICA MINOLTA bizhub C551i/bizhub C451i/bizhub C361i/bizhub C301i/bizhub C251i/bizhub C336DNi/bizhub C330DNi/bizhub C325DNi with FK-514, DEVELOP ineo+ 551i/ineo+ 451i/ineo+ 361i/ineo+ 301i/ineo+ 251i with FK-514, Sindoh D741/D740/D472/D471/D470/CM5107/CM4097/CM3095/CM3037/CM2077/CM5109/CM4099 with FK-514 Security Target, バージョン 3.03, 2025年7月14日, コニカミノルタ株式会社